

基本目標	賑わいと元気あふれるまちづくり【産業】
施策名	農林業
<p>安全・安心な食生活に資する農業の振興を図るために、付加価値の高い品種の栽培、地産地消の促進、新たな担い手の育成、ほ場整備や農地の集積などによる効率的な営農環境の整備などを進めるとともに、林業については、森林資源の保全、鳥獣被害の対策などの取組を推進します。</p>	
<p>施策が目指す蒲郡市の将来の姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ●安心できる農作物を供給し、魅力ある農業が行われています。 ●農地を「所有」から「利用」へ転換することを促進し、農業が身近になっています。 	

◆具体化した施策の取り組み実績

1 親しみやすく魅力ある農業の実現

項目	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画
第六次産業支援補助金	—	1件 260千円	1件 300千円
市民農園設置数、区画数及び利用率	3園 34区画 97%	3園 34区画 97%	3園 34区画 97%
子ども農業教室開催(参加者数)	13校 小学3年生706人	JA蒲郡市が実施	13校 小学3年生679人

2 遊休農地・耕作放棄地の解消と担い手の育成

項目	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画
農地の利用権設定状況	12.7ha	9.9ha	5.0ha
新規就農者奨励金(対象者・支給額)	3人 280千円	9人 1,000千円	4人 500千円

3 効率的な営農を支える基盤整備

項目	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画
ほ場整備事業進捗率(大塚千尾地区)	15.20%	46.8%	62.0%
農業環境整備率(施工実施箇所数 / 地元要望箇所数 × 100)	100%	100%	100%
食用ギク栽培LED利用実証試験	200千円	200千円	—
天敵防除実証試験	—	—	200千円

4 森林等自然資源の保全

項目	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画
林道環境整備率(環境整備実施面積 / 環境整備対策面積(72,000㎡) × 100)	44.4%	44.4%	44.4%
有害鳥獣駆除数	イノシシ89頭 アライグマ14頭 ハクビシン8頭 ヌートリア2頭	イノシシ125頭 アライグマ9頭 ハクビシン16頭	イノシシ100頭 アライグマ20頭 ハクビシン10頭

◆評価指標

指標名	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	将来目標
耕作放棄地面積比率	目標値				
	実績値	3.5%	3.3%		平成32年度
担い手への農地の利用集積率	目標値		10.0%	10.0%	
	実績値	7.7%	8.3%		平成32年度

◆指標の説明・考え方

指標名	説明・考え方
耕作放棄地面積比率	当年度耕作放棄地面積／管内耕地面積×100
担い手への農地の利用集積率	当年度までの集積面積／管内の農地面積×100

◆指標の分析

管内の耕地面積は高齢化や後継者不足により、農地転用や非農地化により毎年減少しているが、平成24年度までの農地の利用集積面積は76haとなった。集積率では前年度と比較すると0.06ポイント向上し、耕作放棄地面積比率も0.02ポイント改善された。

◆今後の方針

蒲郡は、みかん等果樹を中心とした農業生産が行われ、花き、つまもの、イチゴ等の施設園芸も盛んに行われていますが、近年の原油価格の高騰により、ハウス栽培は大きな打撃を受けており、温室みかんの生産量が減少している状況にある。農業経営の悪化に伴い、作物の転換を図る取り組みもされているが、将来性も考え後継者の育成を断念し、離農するケースも今後ますます増えて耕作放棄地の増大につながる懸念がある。

TPP交渉については、平成25年7月下旬から交渉に参加となった。しかし、このことは、本市の農業に大きな影響を与える恐れがあり、市、JA蒲郡市、農業団体等は、本当に心配している。政府においては、具体的に農業分野にどのような影響があるのか、対策も含めてその内容について、我々国民に迅速かつ正確な情報を開示し、農業に不利益とならない貿易づくりに向けた議論を進めていただきたいと考えている。

国は5年後、10年後の展望が描けない地域が増える中、「人・農地プラン」を地域で作成し、地域の中心的経営体に対する支援策を打ち出している。そのため、規模拡大農家や経営改善農家に国の支援情報提供し、意欲ある農家の経営改善や利用権設定の促進を図る。

課長評価	構成事業の進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
	施策の進め方	B: 一部見直しが必要である。
	コメント	農業経営者の高齢化や後継者不足が耕作放棄地増加の要因ではあるが、農産物価格の低迷等外部要因も大きい。経営規模拡大や収量増加で経営安定を図る農家に対する支援をしていく必要がある。また、農林水産まつり等、観光面での切り口及び他地域(東三河地域)との連携を強化することにより、農林業の振興に繋げたい。

部長評価	施策の進捗状況	B: 目指す将来像実現に向けておおむね計画どおり順調に進行している。
	コメント	農業従事者が減少する中、JA蒲郡市と連携して就農支援や耕作放棄地対策に取り組んできたが、大きな成果は上がっていない。しかし、蒲郡の特産物であるみかんを使い第六次産業化の動きも出てきているので、意欲的な農業経営者には積極的に支援していく。

施策に属する事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く事業費(千円)	人件費(千円)	人工	総合評価	事業の種類別	市長マニフェスト	実施計画
2-1	農林水産課	258	農業委員会事業	5,862	7,839	1.10	B	ア	—	×
2-1	農林水産課	259	農地転用等事業	0	6,467	1.00	A	ア	—	×
2-1	農林水産課	260	農地・農家情報管理事業	2,689	4,484	0.70	A	イ	—	×
2-1	農林水産課	261	農地制度実施円滑化事業	793	5,575	0.68	A	オ	—	○
2-1	農林水産課	262	農業資金貸付制度事業	232	939	0.11	A	オ	3	×
2-1	農林水産課	263	農業経営基盤強化資金利子補給事業	7	939	0.11	A	オ	3	×
2-1	農林水産課	264	農地流動化・利用集積等地域農政推進事業	60	1,310	0.16	B	オ	3	×
2-1	農林水産課	265	畜産振興事業	50	1,036	0.18	A	オ	3	×
2-1	農林水産課	266	米政策対策事業	207	2,053	0.26	A	オ	3	×
2-1	農林水産課	267	市民農園管理運営事業	177	2,053	0.26	A	カ	3	×
2-1	農林水産課	268	農林水産まつり実施事業	2,800	3,144	0.54	B	カ	3	×
2-1	農林水産課	269	相楽町生活環境施設改善事業	383	1,033	0.12	B	オ	3	×
2-1	農林水産課	270	農業振興事業	8,653	5,204	0.94	A	オ	3	×
2-1	農林水産課	271	食農教育実践事業	2,999	1,036	0.18	A	カ	3	○
2-1	農林水産課	272	有害鳥獣駆除事業	2,142	2,162	0.44	A	カ	4	○
2-1	農林水産課	273	新規就農・農地集積支援事業費	4,961	851	0.09	A	オ	3	×
2-1	農林水産課	274	農道新設改良事業	2,696	1,791	0.26	A	ウ	4	○
2-1	農林水産課	275	水路改修事業	7,180	2,708	0.39	A	ウ	4	○
2-1	農林水産課	276	ため池改修事業	3,984	2,226	0.31	A	ウ	4	○
2-1	農林水産課	277	ほ場整備事業(大塚千尾地区)	16,264	7,094	0.94	B	エ	4	○
2-1	農林水産課	278	土地改良施設維持補修事業	41,030	5,474	0.82	A	ウ	4	×
2-1	農林水産課	279	農地・水・環境保全向上対策事業	873	2,387	0.31	B	オ	4	×
2-1	農林水産課	280	土地改良区事務事業	31,090	9,773	1.54	B	オ	3	×
2-1	農林水産課	281	林道維持整備事業	6,896	2,718	0.43	A	ウ	4	×
2-1	農林水産課	282	松くい虫防除事業	1,426	1,791	0.26	A	カ	4	×